



学校推薦型選抜説明会

8月25日(木)学校推薦型選抜の説明会を行いました。学校推薦型選抜とはいったい何なのかを知らない人がたくさんいると思います。大学や専門学校等に進学したいときは、普通は一般の入学試験を受験し、合格する必要があります。対して学校推薦型選抜は大学や専門学校から個別に笠田高校に連絡があり、3年間笠田高校で一生懸命頑張った生徒を推薦してくださいという仕組みです。大学や専門学校は笠田高校を信頼して、学校が推薦した生徒を基本的には合格させますという、いわば進学先と笠田高校の信頼関係のうえに成り立っている制度です。学校の推薦選考会で選ばれた生徒はほぼ合格を約束されます。では笠田高校で3年間一生懸命頑張ったとは具体的にどういうことでしょうか？各大学、専門学校からは具体的な条件が示されています。例えば、欠席の少ない生徒、クラブ活動で成果を上げた生徒、学校の成績(評定)が高い生徒等様々です。3年間体調管理に注意し欠席せず、授業を一生懸命受け高い評定をとる、クラブ活動も頑張ることとはとても大変なことですが、同時に高い価値もあります。学校推薦型選抜のために学校生活を頑張るのではなく、頑張った結果のご褒美が学校推薦型選抜の合格だということです。



地域交流パソコン教室

9月6日(火)5時間目6時間目を使って、笠田小学校でパソコン教室を行いました。講師役は本校の3年生商業科の生徒達です。商業科の課題研究の時間を使い小学生対象のパソコン教室の教材を準備し、実施しました。パソコン教室は概ね好評です。人に教えるためにはしっかりと勉強し、教える内容を理解する必要があります。講師役の生徒達もしっかり勉強しお互いに緊張感を持って取り組みました。笠田小学校の皆さん今後ともよろしくお祈りします。



防災セミナー

パソコン教室と同じ時間帯で、課題研究のビジネスマナー班は防災セミナーを受講しました。講師先生に日本赤十字社和歌山県支部、北川勝巳先生を迎え、ご講演をいただきました。「火災から命を守る」「地震から命を守る」「住んでいる地域を知る」「感染症から身を守る」「応急手当」等、スライド50枚を大変丁寧にわかりやすく説明していただきました。



2年生総合的な探究の時間

9月7日(水)2年生の総合的な探究の時間でポスターセッションが行われました。テーマは「平和について考える」です。2年生は12月に広島県を中心に修学旅行を計画しています。今回のポスターセッションも修学旅行に向けての平和学習の一環で取り組みました。生徒はそれぞれ自分でテーマ設定を行い情報を集め、整理して発表しました。テーマは様々で「日中戦争」「イギリスの歴史」「ロシアのウクライナ侵攻」等でした。自分で調べたことをまとめ発表できる力は今後、様々な場面で求められます。生徒は大変頑張っていました。



就職激励会

9月14日(水)放課後、就職激励会を行いました。野川校長はこれから就職試験を受験する生徒に対して、自分の経験から面接で注意していたことをアドバイスしました。

自分は自分でしかないの、自分が今までやってきたことを信じて、自分の「強み」をしっかり事業所の方、企業の方にアピールしてください。また就職や進学の試験は団体戦です。その日受験に行くのは自分一人ですが、一緒に面接の練習等をしてきた友人、就職ではなくても進学に向けて頑張っている友人、みんな一緒にそれぞれの目標に向けて頑張ることが大切です。もう一つ気をつけてほしいことは、その結果、内定をいただけた人がいる反面、残念な結果を受け取っている友人もいるかもしれないということです。そのことはしっかりと肝に銘じておいてください。周りの様子もしっかりと感ずることのできる3年生になってください。元気で、素直で、やる気のある高校生を企業は求めています。皆さんの元気で、素直で、やる気のあるところをしっかりとアピールしてきてください。



現代社会探究特別授業

9月16日(金)3年生選択授業で、金融広報委員会アドバイザーの土井紀彦先生をお迎えして「金融」の授業を行いました。クイズ形式で、プレゼントも準備していただいて大変楽しい授業でした。

